

あずさ監査法人

NPO会計基準の普及に向けた課題

佐久間清光 2013年9月24日

1.普及に向けた主な課題

項目	内容
会計基準適用の強制力がない (制度上の課題)	会社法等の適用により一般に公正妥当と認められた会計基準の採用が強制される場合と異なり、NPOには特定の会計基準の採用が強制されない。
開示や外部監査の義務がない (制度上の課題)	財務諸表を広〈開示する義務がない。大規模な株式会社などと異なり、外部監査の義務もない。
個々のNPOが脆弱 (NPO側の課題)	小規模場NPO法人が多く、適正な財務諸表を作成する人的能力が乏しい。外部監査を受けるための資金力に乏しい場合が多い。
会計基準そのものの課題	ボランティア活動の会計処理など他の会計基準と異なる面がある。NPO法人以外と比較可能性がない、外部監査に馴染まないとの意見がある。



(課題)

会計基準適用の強制力がない

(解決案)



特定の会計基準の適用を義務付ける

(課題)

開示や外部監査の義務がない

(解決案)



一定規模以上の法人に開示や監査を義務付ける

(課題)

個々のNPOが脆弱

(解決案)



寄付金などの規模に応じて、一定の規制を設ける

(課題)

会計基準そのものの課題

(解決案)



一定の設定プロセスを経て、会計基準を見直す